広報 なかさつない

the most beautiful villages in japan

特集　冬のコロナ対策

12

2020 NO.776
令和2年12月1日発行

表紙　中学生職場体験　「きらきら保育園で保育士体験」

発行／中札内村役場総務課企画財政グループ

換気などの基本の徹底を
冬のコロナ対策

今年は新型コロナウイルス感染症に揺れた一年でした。コロナ鬱という言葉ができるほど、コロナ対策に疲弊した方もいるのではないでしょうか。

北海道内では一時期は発症者数が減少していましたが、冬が近づくにつれて感染者数が増加し、11月中旬には連日２００名以上の新規感染者が相次ぎ、警戒ステージが10月末にステージ2、11月7日にはステージ3（11月17日には札幌市内は4相当）に引き上げられました。札幌市を中心に北海道内の全域に広がりを見せており、十勝管内でも連日数名が発症しています。

冬になると寒さのため換気がおろそかになる可能性があり、家庭内での感染リスクが高まることが懸念されます。また、これからの季節はインフルエンザが流行する時期でもあるため、より感染防止の取り組みが重要になります。

「密」を避けるためにも、換気を徹底するなど冬における取り組みを紹介しますので、これ以上コロナを広めない、感染しない取り組みにご協力をお願いします。

感染リスクを高めやすい場面としては、左の図にあるように「マスクなし」「換気が悪い」「人と人との距離が近い」「長時間滞在」が挙げられます。

左図①～⑤のような状況になることは十分にあり得ますので、これからも気を引き締め、感染しない・感染させない取り組みを進めるようご協力ください。

湿度が低いほど対面する人に飛沫が到達する可能性が高まります。加湿器などを使用し、40～60％を目安に湿度を上げたり換気をすることが飛沫の到達距離を抑えるのに効果的といえます。換気する時は、部屋の対角線上にある2か所の窓を開けてください。対角線上に窓がない場合は、一方を窓、もう一方を換気扇で代用してください。

★わたしたちが取り組むこと

保健師　園田　綾香

○マスクの着用、手洗いを継続しましょう

引き続き、感染対策としてマスクの着用や手洗いの徹底をお願いします。これから寒くなるにつれ手荒れしやすい時期になりますが、手荒れしているとばい菌が入り感染リスクも高くなりますので、保湿剤等を使用し手荒れも予防をしましょう。

年末を迎えるに当たり、忘年会など飲食を伴う会合を予定されている方もいるかもしれません。飲酒を伴う会食でクラスターの発生が多く見られていることから、「感染リスクを下げながら会食を楽しむ工夫」が必要です。次の点に気を付けてください。

・飲酒をするのであれば、
①少人数・短時間で②なるべく普段一緒にいる人と③深酒・はしご酒などは控え、適度な酒量で済ますようにしましょう。
・はしやコップは使い回さず、一人ひとりで使用する
・座る位置は斜め向かいにする（正面や真横は避ける）
・会話するときはなるべくマスクを着用する
・換気が適切になされているなどの工夫をし、ガイドラインを遵守しているお店を利用する
・体調が悪い人は参加しない

また、帰宅時には手洗いの徹底やすぐお風呂に入るなど、感染予防の取り組みをお願いします。

○換気を行いましょう

サーキュレーターや扇風機を使用して風の流れを作ることも対策の一つです。また、換気口にほこりなどがたまると換気が不十分になる場合がありますので、換気設備を掃除するなどのメンテナンスも必要です

○家庭でも感染対策を徹底しましょう

家庭内で感染する場合があります。特に重症化しやすい高齢の方などがいる家庭では注意が必要です。食器などは共有しないことも重要です。寒くなるに従い家族でお鍋を囲むこともあるでしょう。それぞれのはしでつつくのではなく、取りばしを用意したり小分けにするなどの工夫も必要です。また、加湿を十分にするようにしましょう。乾燥しているとウイルスが活動しやすくなる要因の一つになります。特にインフルエンザは湿度40～60％にするとウイルスが活動しにくくなります。室温は20～25度程度が目安です。自身が寒いと感じるときは、体感に合わせて重ね着するなど温度を調整しましょう。

これからの時期は自分の免疫力を低下させないように暖かくして、十分な睡眠と栄養バランスのよい食事を心掛けましょう。

詳細は、広報折込のリーフレットをぜひご覧ください。

★北海道の集中的な取り組みを継続してください

北海道では、感染をこれ以上拡大させないのための抑止案として、11月７日から27日までを集中的に取り組む期間として対策を実施しました。道内全域には、次のような取り組みが求められており、冬に向けて引き続き気を引き締めて取り組む必要がありますのでご協力をお願いします。

●道民および道内に滞在している皆様への要請

・発熱や咳があるなど体調が悪い場合に外出を控える
・飲酒を伴う場面などにおける感染リスクを回避する行動の実践
・マスクの着用など高齢者、基礎疾患を有する方等と接する場合の慎重な行動の実施
・「新北海道スタイル」の実践を宣言している店舗や施設を選んで利用
・テレワークの推進や時差出勤などのさらなる活用
・国の接触確認アプリ（COCOA）や道のコロナ通知システムのさらなる活用

●事業者の皆さまへの要請

・新北海道スタイルなど、感染拡大防止対策の更なる徹底

チェッカーで手洗いについて学びませんか？

村では、手洗いチェッカーを購入し、手洗いの励行を進めています。

手洗いチェッカーは、手洗いがきちんとされているかを確認する装置で、普段の手洗い方法について学ぶことができます。

手にクリームを塗り、手洗い後に装置に手を入れると、きちんと洗われていない箇所が青白く光るもので、手洗いの不十分なところを認識することができます。

団体での講習会等をご希望の方は、保健師が説明しますので情報宅配便等をご利用ください。

●お問い合わせ　福祉課保健グループ　TEL（６７）２３２１

STOP！　差別・偏見をなくしましょう！

新型コロナウイルスは、誰もが感染する可能性があります。感染してしまった方に対しては、心無い誹謗中傷や差別・偏見は絶対にやめましょう。

全国的に誹謗中傷による嫌がらせやいじめが問題になっています。もし自分や家族などが感染して、周りからひどい罵詈雑言を浴びせられたらどう思うでしょうか。

自分が言われたら不快・悲しくなるようなことをしないようにしましょう。思いやりのある行動を心掛けてください。

七色献立プロジェクト健康ポイント事業

現在開催中のイベント

現在の参加者　７０４名
（11月16日時点）

今からでも参加できます!!

＊全てのポイント付与は１月31日まで！

食事写真イベント

12月25日（金）まで

スマートフォンで専用アプリをダウンロードし、食事写真を投稿することでポイントが貯まります。

また、お持ちのスマートフォン、保健センターや文化創造センターの大型液晶画面で投稿写真を見てコメントを返したり、投票することでもポイントが貯まります。

おたのしみ抽選

12月26日（土）～令和３年１月31日（日）まで

保健センターや文化創造センターに設置の大型液晶画面、ローソン全店舗に設置のLoppiに、お持ちの活動量計をかざすなどの操作をすることで、健康ポイントが当たる「おたのしみ抽選」を実施します。

チャレンジコース参加者は、ポイントが5,000ポイント以上を超過すると、超過分を申請により寄附することができます。⇒ 今年度の寄附先 **中札内中学校**

■　防ごう！大人の風しん　■

風しん抗体検査が無料で受けられます！

村では、国が実施する風しんの追加的対策をもとに、下記の方を対象として、風しんの抗体検査と予防接種（抗体価が低い場合）を無料で実施します。

対象者	**昭和37年4月2日 ～ 昭和54年4月1日生まれの男性** ※ 前年度から今年度にかけて、風しんの抗体検査及び予防接種を実施した方は除く。

対象となる方には、4月から5月に案内及びクーポン券を個別郵送しています。
クーポン券を使えば、本事業に参加する全国の医療機関で、抗体検査等を受けられますので、ぜひご協力ください。

クーポン券を使用できる医療機関はこちら →

または　風しん追加的対策　で検索

クーポン券等が届いていない方や紛失した方などは、保健センターまでご連絡ください。

なぜ、風しんの抗体検査と予防接種を実施するの？

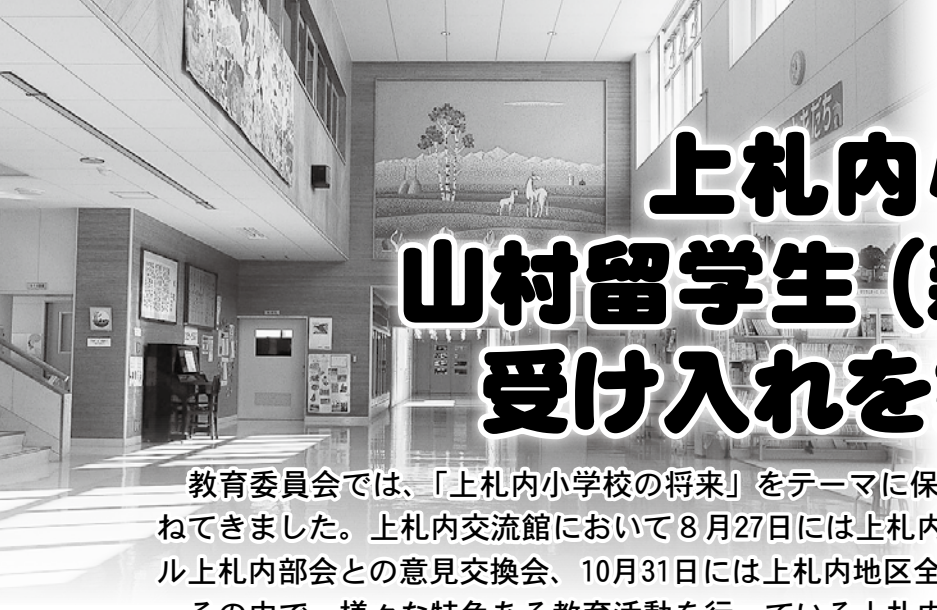
この年代の男性は、過去に公的な予防接種が行われていないため、風しんに対する免疫が不十分です。自分が風しんにかかり、家族や周囲の人たちに広げてしまうおそれがあります。

風しんに感染するとどうなるの？

大人は、子どもに比べて症状が重くなることがあり、自覚症状が少ないため、気づかないうちに、人にうつしてしまう可能性があります。

そうした中で最も心配されているのが、妊婦の方への感染です。赤ちゃんが先天性風しん症候群（眼や心臓、耳などに障がいが起こる）になる可能性があります。

【お問い合わせ】福祉課保健グループ（保健センター内）TEL（67）2321



上札内小学校 山村留学生（親子留学）の受け入れを始めます!!

教育委員会では、「上札内小学校の将来」をテーマに保護者や地域の方々との話し合いを重ねてきました。上札内交流館において８月27日には上札内小学校ＰＴＡとコミュニティスクール上札内部会との意見交換会、10月31日には上札内地区全体の懇談会を開催しました。

その中で、様々な特色ある教育活動を行っている上札内小学校には山村留学に可能性があること、地域振興につながるなどの意見が出され、話し合いの結果「山村留学」を取り組むことになりました。

＜山村留学生＞

中札内村の豊かな自然の中で、都市部では経験できない様々な体験活動や地域住民との交流をとおして、人間性豊かな児童の成長を育みます。

×

＜上小児童＞

十勝管外からの小学生を山村留学生として受け入れることによって、刺激を受けて豊かな感性を育むことに期待ができます。

×

＜地　域＞

上小ＰＴＡやコミュニティスクール上札内部会、地域の協力により、「地域の大人が力を合わせて、子どもたちを共に育てる取り組み」の実践となり、上札内地区の活性化や移住定住につながります。

刺激のある環境での成長＆上札内地区の活性化

村ホームページやSNS での広報活動。交流のある川越市や墨田区、台東区、そして11月15日に東京で開催された北海道移住・交流フェアに山村留学生募集のチラシを送付しています。また、NPO 法人全国山村留学協会に加盟し、全国に情報を発信しています。

ホームページはこちらです　➜

～全国レベルの歌声を中札内で～

♪ 帯広三条合唱部 × フルートコンサート ♫

◆と　き　12月12日（土）
　　開演14：30～（開場14：00）
◆ところ　中札内文化創造センター　※ 入場無料
◆出　演　帯広三条高等学校合唱部
　　指揮　豊田 端吾 ／ ピアノ　東海林 加奈
（特別出演）
　フルート　赤部 里美 ／ ピアノ　伊藤 夢里子
　フルート　豊田　翼 ／ ピアノ　豊田 かおり

※七色献立プロジェクト健康ポイント事業の参加者は50pt が付きます。

【新型コロナウイルス対策について】

・開催当日、自宅での検温とマスク着用をお願いします。
・特に行動や健康管理に注意していただく中で、11月28日以降、発熱や咳などの症状があった場合はご入場をご遠慮ください。
・やむをえず、中止になる場合は中札内村ホームページで等でお知らせいたします。

【お問い合わせ】　中札内村教育委員会　TEL（６７）２９２９

各種コンクールで受賞ラッシュ
上札内小児童が大活躍！

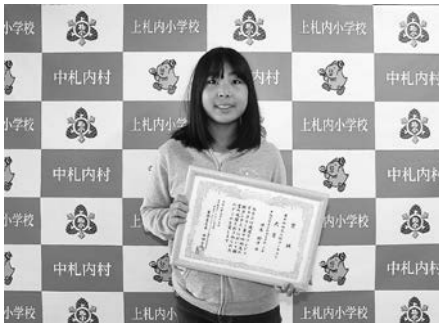
上札内小学校（島田諭校長）の児童が大活躍しています。個性を育み、感性を伸ばす小規模校ならではの教育が花開き、各コンクールで入賞を果たしています。

鹿追町で開催された第14回花の絵コンテストでは、川島那月さん（５年）が作品「マリーゴールド」で、応募作345点のトップである大賞を受賞。９月19日に表彰式が行われ、入賞作品は鹿追町経済観光交流館等で展示されました。

また、「絆づくりメッセージコンクール」（北海道いじめ問題対策連絡協議会主催）でも、ポスター部門で三浦紡子さん（６年）が北海道教育委員会最優秀賞、内野沢俊さん（６年）と林まりいさん（６年）が十勝教育局奨励賞を受賞し、11月４日に十勝教育局の村上由佳局長から表彰状が授与されました。

受賞した内野沢俊さん（左から２人目）、三浦紡子さん（同３人目）、林まりいさん（同４人目）

最優秀賞の三浦紡子さん作のポスター



川島那月さん（左）と大賞作品「マリーゴールド」（右）

皆さんの力作を堪能
村民文化祭で展示会を開催

毎年恒例の村民文化祭。今回は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため「なかさつないオンステージ」は中止になりましたが、皆さんの力作を発表する作品展示は行われました。

小学校や各種団体等から出展された約300点もの作品が展示された文化創造センターは華やかになり、来場者は皆さんの作品をゆっくりと観賞していました。

村の文化・芸術の発展に貢献

中札内村文化賞・中札内村文化連盟賞

文化・芸術活動の発展に貢献された皆さんの功績を讃える「中札内村文化賞」などを令和２年度は13人と１団体が受賞されました。

中札内村文化賞

中西　浄さん（上札内）

昭和51年に発足した淡友会の会長を発足時から現在まで務めています。村民文化祭では40年以上お茶席を設け来場者にお茶を親しむ機会を提供するほか、過去には国際交流事業、村内の各学校で茶道の講師を務めるなど、村の文化活動においても大変貢献されています。

中札内村文化奨励賞

川島 澄子さん（興農区）

平成３年に中札内一吟会に入会以来、今日まで部会道場での研修、資格審査の受審、各種吟道大会等に参加するなど、意欲を持って吟の研鑽に努力されてきました。長年、会計を担当しており会の中心の一人として活動されています。また、詩吟との関係の深い日本舞踊の踊翠流に所属し、舞士としても活動されています。

中札内村文化奨励賞

田中 桂子さん（南１区）

昭和44年に短歌会へ入会以来、温厚な人格で会員の信頼も厚く、会のまとめ役として活躍されてきました。会では、長年会計を務める一方、意欲的に歌を詠み、毎年村民文化祭や村民文芸誌「峰炎」に作品を出品するなど、文化の向上に努められてきました。

中札内村文化奨励賞

大野 幸雄さん（協　和）

昭和44年にカラオケ同友会を立ち上げ、カラオケ同友会の大イベントであった「演歌まつり」を平成30年度まで計50回開催されました。十勝歌謡同好連盟の立ち上げ当事者でもあり、現在は副会長を務められています。カラオケとご自身の歌声の魅力をとおして人々を楽しませること、また、村内外での文化活動に大変貢献されています。

中札内村文化奨励賞

鎌田　稔さん（新　生）

カラオケ同友会入会以来、会の一員として積極的に活動されています。また、村のボランティア団体への加入、平成18年から現在までポロシリ大学カラオケクラブの講師も務めており、村の文化活動にとどまらず、社会教育・ボランティア活動等、様々な場面で活躍されています。

中札内村文化奨励賞

笠原 美子さん（ひばりヶ丘）

図書館ボランティア発足の当事者であり、長年村の読書活動や図書館事業にボランティアの中心としてご尽力いただいています。発足当時にスタートした読み聞かせ活動は、少しでも長く続くようにとボランティアで工夫を重ねながら行った成果の結果、現在も活動が続いており、子どもたちが本に触れ豊かな心を育むための手助けとなっています。

中札内村文化奨励賞

平成19年に設立以来20年間に渡り、上札内小学校における読み聞かせ活動を実施され、子どもの豊かな感情や想像力を育むとともに、語彙力や読解力を身に付けさせるなど、言語力・コミュニケーション力の向上にご尽力されています。また、上札内小学校や村図書館で人形劇の講演を行うなど活動を広げられています。

まざあぐうす（読み聞かせボランティア団体）

（加藤佳子さん・鈴木聖子さん・新井智恵子さん・加茂朋絵さん）

※現在は４人で活動されていますが、設立以来たくさんのメンバーの皆さんにご活躍いただいています。

中札内村文化連盟賞

吉田 久子さん
（北１区）

黄土会初期より40年以上会員として活動し、村民文化祭をはじめ、村民文芸誌「峰炎」へ長年出品していただいています。

また、全国絵画公募展「北の大地ビエンナーレ」の実行委員にも参加するなど、村の文化芸術の振興のためご尽力いただいています。

中札内村文化連盟賞

奥井 富美子さん
（２区）

中札内一吟会に入会以来、29年間会員として活動されています。例会には休むことなく参加し、後輩の模範的存在として活動されています。今後も一吟会の継承発展、村の文化振興のため更なる活躍が期待できます。

中札内村文化連盟賞

橋本 邦子さん
（上札内）

短歌会に入会から40年と、長年に渡り会の発展に努力されてきました。

村民文芸誌「峰炎」には28回短歌を出品、また村民文化祭に素敵な作品を数多く出品いただくなど、村の文化振興のためご尽力いただいています。

中札内村文化連盟賞

澤谷 英子さん
（めぐみ区）

短歌会に入会以来13年間、休むことなく積極的に作歌活動を続けてこられました。また、村民文芸誌「峰炎」には15回短歌を出品、長年村民文化祭に素敵な作品を出品いただいています。会の発展のために努力し、積極的に活動している姿勢は他の模範となるものです。

中札内村文化連盟奨励賞

鳥倉 靖世さん
（４区）

平成20年に中札内一吟会に入会以来、例会に積極的に参加し、とかち岳峯会の吟道大会には小学生から高校生まで毎年出吟されています。また、北海道ビクター吟詠コンクールでは、小学生部門で入賞するなど優秀な成績を収められています。現在も学業に励みながら活動されています。

中札内村文化連盟奨励賞

佐藤 直斗さん
（めぐみ区）

小学６年生でポロシリ太鼓振興保存会に入会以来、村民文化祭や村内外での数多くのイベントに出演し、若手の打ち手として見事なバチさばきを披露されてきました。現在は、会の中心として無くてはならない存在であり、今後も保存会の継承発展のため更なる活躍が期待できます。

中札内村文化連盟奨励賞

片山 祐二さん
（２区）

現在休会中の写真同好会の一員として、中札内村や南十勝の自然や風景を中心にカメラをかまえ、地域の歴史を将来に残していくため、積極的に活動されています。また、村民文化祭や村民文芸誌「峰炎」に魅力あふれる写真を数多く出品するなど、写真をとおして地元の魅力を伝えながら、村の文化活動にご尽力いただいています。

●お問い合わせ

教育委員会
TEL（67）2929

藤原 千也さん 十勝文化団体協議会 文化奨励賞を受賞！

現在中札内高等養護学校で勤務しながら創作活動をされている、藤原千也さんが十勝文化団体協議会文化奨励賞を受賞されました。

藤原さんは、樹木や信仰、アール・ブリュット、円空の作仏などを創作の源としており、近年は巨大な樹木の内部に潜って彫り、内部の空間が光で満たされる作品を発表しています。今年第23回岡本太郎現代芸術賞特別賞を受賞され、これまでにない造形と巨大な樹木の生命力を感じられる作品で注目を浴びています。

社会の一員としての責任感を育むために

中札内中学校が職場体験を実施

中札内中学校２年生33名が、10月22日、23日の２日間にわたり村内を中心とした26事業所で職場体験学習を行いました。

この学習は、社会で生きるために必要なコミュニケーション能力・社会的スキルを育成するという狙いに重点を置き、村内の事業所やコミュニティースクール、中札内商工会などと協力しながら実施されています。

学校を離れ、スーパーマーケットやコンビニエンスストア、飲食店、保育園、小学校、図書館など普段は関わることの少ない仕事をしている大人たちとふれあうことで知識や技術、働くことの大変さややりがいを学びました。

ぜひ、今回学んだことを家族や学校の先生・クラスメイトにお話してみてください。他の人が体験したこと、家族の仕事のことなどを共有することで、新しい世界が見えてくるはずです。

中札内図書館で体験を行った
河瀬　ひより　さん

マックスバリュで体験を行った
大髙　虎丸（とらまる）　さん

中保石油で体験を行った
近藤　朔矢（さくや）　さん

中札内消防署で体験を行った
戸田　桐颯（きりさ）　さん

ローソンで体験を行った
後藤　瑠衣（るい）　さん

きらきら保育園で体験を行った
廣瀬　心優（みひろ）　さん（右）
國井　日菜佳（ひなか）さん（左）

※ 紙面の都合上、取材にご協力いただいた７人の方のみのご紹介になります。

ごみステーションは正しく使いましょう！

気温が下がり、餌が少なくなってくるとカラスは人が出す生ごみを餌とする傾向が強まります。カラスは目が発達していることから、見えるところやくちばしの届くところにあるごみに残飯などが入っていると荒らされる可能性が高まります。カラスの習性をよく知り、きちんと対策を取ってごみの散乱などの被害を防ぎましょう。

生ごみは「生ごみバケツ」へ

市街地では生ごみの無料回収を行っております。生ごみは可燃ごみとして処分することもできますが、ごみステーション備え付けの「生ごみバケツ」へ入れることで無料回収されます。

回収された生ごみは堆肥化して自然に返しますので、ポリ袋やプラスチック製品など、分解されないものは入れないようにしてください。

ごみの収集日と時間を守りましょう

収集日の前日や、収集後にごみを出すと、カラスの目に触れる時間が増えるため荒らされやすくなります。また、一度餌場だと覚えられると何度も現れるようになります。ごみは収集日当日の早朝から朝８時までに出し、収集日以外の日はごみステーションや生ごみバケツを空にしておきましょう。

カラスをごみステーションから遠ざける

カラスは目で餌を探し、くちばしでつついて袋を破くことで餌を手に入れます。ごみステーションをシートやネットで覆ったり、隙間を木材等でふさいだりすることで、カラスの目やくちばしが届きにくくなり、カラス被害を防ぐことができます。

役場ではごみステーションを覆うネットや、ごみステーションの背面や底面を補強するネットを用意していますので、適宜ご活用ください。（補強ネットは数に限りがありますので、行政区ごとに数を調整させていただきます。行政区単位でご要望ください。）

●お問い合わせ　住民課住民グループ
TEL（６７）２４９３

12月は納税推進強調月間です！
税金等の納め忘れはありませんか？

仕事が忙しい、病院に通っているなど、日中に村税を納めることができない方や納め忘れている方はいませんか？また、病気、離職などで納付が困難な方はいませんか？

村では12月を「納税推進強調月間」として、夜間納税相談窓口を開設します。税金のほかに村営住宅使用料、上下水道使用料、保育料、給食費の納付もできますので、ぜひご利用ください。

■納税は口座振替が便利です

口座振替は納期限に口座から引き落とされるので、納め忘れや納付の手間が省け、一度登録されると自動継続されるので安心です。

■引き落とし可能な金融機関

・中札内村農業協同組合
・帯広信用金庫中札内支店ほか全店
・ゆうちょ銀行（各郵便局）

※ゆうちょ銀行をご希望の場合には依頼書を用意していますが、手続きは郵便局の窓口でお願いします。

夜間納税相談窓口
－納税・納付の相談窓口－

★開 設 日
12月15日（火）・17日（木）
２日間

★開設時間
午後８時まで
（日中の相談も受け付けています）

★場　　所
住民課税務出納グループ

【お問い合わせ】住民課税務出納グループTEL（６７）２４９２

地域包括支援センターからのお知らせ
在宅医療・介護連携推進事業

考えてみよう!「人生の心づもり」

～自らが望む、人生の最終段階の医療・ケアについて話し合ってみませんか～

皆さんは、人生の最終段階の医療やケアについて、どこでどのように過ごしたいかを考えたことはありますか？さらに、その思いや希望を、信頼できる身近な家族やかかりつけ医など日頃から関わりのある医療や介護の関係者と話し合ったことはありますか？

人生の最終段階において、本人の意思が尊重され、本人が希望する「生を全う」できるよう、年齢を問わず健康なときから、人生の最終段階における医療・ケアについて考える機会を持ち、家族や医療・ケアマネジャー等と繰り返し話し合うことが重要であると考えられています。

村では、このたびご自身やご家族において医療や介護が必要になったときのことについて、信頼できる方と話し合うきっかけになればと考え、「人生の心づもりカード」付きリーフレットを作成しました。（今月号の広報に折り込み）

皆さんも、今をどう生きるかを考えるために、親しい人とお話する時間を作ってみませんか？

●お問い合わせ　地域包括支援センター（保健センター内）　TEL　（６７）２３２１

子育て支援のために
長崎武さんが村に寄附

11月２日、長崎武さん（４区）が子育て支援のためにと村に200万円の寄付をされました。

これまでは、第3子以上の出産に対し、出産祝金として10万円を贈っていましたが、昨年からの長崎さんの寄附により事業を拡充。今年度から第１子と第２子が生まれた際にも５万円を贈ることになりました、

10月31日までに17人に支給されています。

まちづくり計画策定に向けて
未来のむらを語る座談会を開催

令和４年度から始まる次期「中札内村まちづくり計画」の策定に向けて、村の将来について考えるワークショップ「未来のむらを語る座談会が」10月28日と11月11日の２回、農村環境改善センターで開催されました。

公募した村民と村職員が参加し、10年後の村がどのようなまちになってほしいか、その実現に向けてどうすればよいかについて意見交換しました。

医療体制の充実や買物支援など、これからのまちづくりについて具体的な意見が出されました。

雪の季節です。
冬を安心して過ごすために

冬将軍が猛威を振るう季節が近づいてきました。

皆さんが利用する道路の交通を確保するための除雪作業は重要なものです。除雪作業を安全に素早く行うために、皆さんのご理解、ご協力をお願いします。

路上駐車はやめましょう

路上駐車は、除雪作業の最大の障害となります。

除雪車は、駐車車両を傷つけないように除雪を行うため、除雪作業に余分な時間がかかってしまいます。また、駐車車両を避けて除雪をするため、道路に雪が残り、再度除雪作業を行わなければなりません。

路上駐車は、自分だけでなく近所の方にも迷惑をかけることになりますので、絶対にやめましょう。

家庭用除雪機の使用に注意

近年、家庭用除雪機の事故やトラブルが多くなっています。特に、雪詰まりを取り除く際にエンジンを停止せず回転部分に触れた結果、挟まれて手や足にけがを負ってしまう事故や、雪に混じって砂利などを投雪し、人や車、家に当ててしまうトラブルが発生しています。

除雪機を使用する際は正しい取り扱い方法を十分理解し、注意をしながら除雪作業をすることが必要です。また、周囲の安全確認を行いながら除雪作業をしましょう。

除雪車に近寄らない！

除雪車は、大きいため運転席からの視界がよくありません。（特に除雪車は、近いほどよく見えません）

また、作業中の除雪車は、何度も前後へ移動することがあります。

除雪車の直前を横切ったり、通り過ぎたからといってすぐに道路を渡らないようにしましょう。

道路に雪を出さない！

道路や歩道への雪出しは、道路法や道路交通法の禁止行為となっています。

道路が凸凹になり交通事故や交通障害の原因となり危険ですので雪出しはやめましょう。

村の除雪体制について

村では、おおむね10センチメートル以上の雪が降った場合に除雪車が出動しますが、雪が降り続いている時などは除雪作業を効率的に行うため、除雪車が出動しない場合もあります。

また、除雪作業は歩行者や交通量が少ない深夜から早朝に行い、通勤・通学時間までに終了するよう努めています。

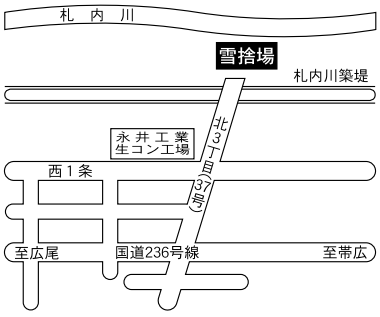
雪捨場のご案内

村には中札内・上札内の２箇所に雪捨場があります。
次の点に注意し正しく利用してください。

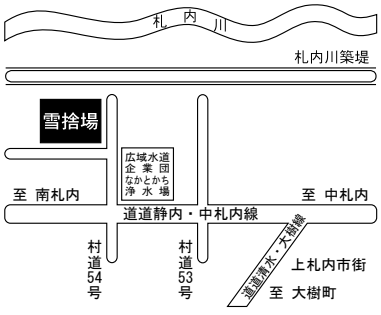
①水質汚染を発生させる恐れのある雪は、搬入しないでください。

②ごみなどの混入物を含む雪は、搬入しないでください。

③できるだけ奥の方から捨ててください。



中札内地区雪捨場



上札内地区雪捨場

図書館だより

■開館時間　１０時～１８時
■休館日　火曜日（祝日の場合は次の平日）
■ＴＥＬ　６７－２２６１
@nakasatsunailib
@nakasatsunai.lib
nakasatsu_lib
中札内村図書館

蔵書検索はこちら

①　土曜日おはなし会
12月12・26日(土)　10:30~11:00

▶会場　図書館おはなしるーむ
▶対象　どなたでも

②　朝 YOGA × 図書館
12月12・26日(土)　9:00~9:45

図書館で朝 YOGA をして、気持ちの良い週末を迎えませんか？来年２月までの毎月第２・４土曜日に開催します。
12月は「太陽礼拝をマスターしよう」をテーマにポーズをとってみましょう！

▶会場　中札内村図書館　▶講師　山口博子さん
▶対象　小学生以上（託児なし）　▶定員　毎回先着１０名
▶持ち物　ヨガマット（貸出有り。申込み時にお伝えください）
タオル、ドリンク、動きやすい服装
▶参加費　１回３００円
▶申込　開催日の３日前までに図書館へ（電話 67-2261）

③　ベビー＆キッズタイム
12月16日(水)　10:30~11:00

▶会場　中札内村図書館　おはなしるーむ
▶対象　乳幼児と保護者

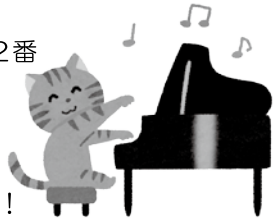
④　おはなし会冬のスペシャル
12月19日(土)　10:30~11:15

ハンドベルの音を聞きながら始まる、
いつもよりちょっと特別なおはなし会。
サンタさんにも会えるかな？

▶会場　中札内文化創造センターホワイエ
▶対象　どなたでも

⑤　おはなし音楽会 トムとジェリーのピアノコンサート
1月9日(土)　10:30~11:00

動物たちが登場する絵本の読み聞かせに続いて、トムとジェリーの映像と一緒に楽しむピアノコンサート。大人の皆さんも大歓迎！

▶ピアノ演奏　伊藤夢里子さん
▶曲目　リスト　ハンガリー狂詩曲第２番
▶会場　中札内文化創造センター
ハーモニーホール
▶対象　どなたでも
▶入場整理券（無料）を図書館で配布中！

※今後の状況によってイベントが中止になる場合は、図書館の SNS でお知らせします。

おすすめ新着本

「小学生なら知っておきたい教養３６６」
齋藤孝 / 著
請求記号：031 サ

７つのジャンルから選んだ、小学生のうちに知っておきたいことをクイズ形式で紹介しています。どのページから読んでも楽しむことができ、子どもはもちろん大人が読んでも勉強になります。

「スター」
朝井リョウ / 作
請求記号：913.6 ア

新人の登竜門となる映画祭でグランプリを受賞した尚吾と紘。名監督への弟子入りと YouTube での発信という真逆の道を選ぶ。
まさに今の時代ならでは、という作品です。Youtuber という職業ができたことに驚いた方等には強い現実味を感じると思います。共感しつつも一気に読める１冊です。

12月の特集コーナー

【一般書】年末準備！応援特集

年末…。大掃除にお正月料理、年賀状も書かないといけない！とっても忙しいあなたのために、図書館では年末準備をお手伝いする本の特集をします！！

【児童書】冬によみたい あったかえほん

さむいときにはどうしよう？そんなときには、おうちの中で温かい気持ちになれる絵本を読むのはいかがでしょうか？

2月13日(土) 開催決定！

パセリ座公演「したきりすずめ（人形劇）」「でんぐさばき（マリオネット）」
新得町在住の人形劇一座「パセリ座」によるステージ。詳しくは広報1月号、SNSでお知らせします。

中「美しい村」としての取り組みを若い世代に
中３年に森田村長が授業

11月５日、中札内中学校３年生を対象に森田村長は「村づくりから学ぶ幸せになる技術」をテーマに講話を行いました。

授業の中では「美しい村」の一員として自分が取り組みたいことについて生徒一人ひとりから発表する時間が設けられました。「ゴミの分別」「挨拶を元気にする」「中札内村について知る」など多くの意見が飛び出し、活気のあふれる時間となりました。

タ優しい演奏と歌声に魅了
テタカコピアノリサイタル

11月８日、「タテタカコピアノリサイタル in 中札内」が中札内文化創造センターにて開催されました。

タテタカコさんは長野県出身のシンガーソングライターで、映画「誰も知らない」の主題歌を担当したほか、全国で弾き語りによる公演活動を行っています。この日行われたライブでは、ファツィオリ社製のピアノを使い、力強くも透明感にあふれる素晴らしい演奏と歌声を披露し、会場に集まった70人がタテタカコさんの虜になりました。

キゲームで楽しみながら英語を学ぶ
ッズイングリッシュ

10月31日、文化創造センターにて「キッズイングリッシュ（ハロウィン・プロジェクト）」が行われ、小学生40人以上が参加しました。

英語を使ったゲームや、ワークシートで楽しく英語にふれあったあと、ビンゴ大会が行われ、子どもたちは楽しい時間を過ごしました。また、この日はハロウィン当日であったため、仮装した子どもも多く、ビンゴ大会ではハロウィンにちなんだ景品が用意され、会場は大盛り上がりでした。

ベイタリアの銘器「ファツィオリ」で聴く
ートーヴェン生誕250周年記念コンサート

11月15日、「ベートーヴェン生誕250周年記念コンサート」が中札内文化創造センターにて開催され、140人が来場しました。

世界各国で演奏活動を行い、本村の文化活動を長年ご支援下さっている三谷温さんが演奏。ピアノ・ソナタ第８番の「悲愴」から始まり、「エリーゼのために」など、現代でも多くの人に愛されている曲が、ファツイオリ社製ピアノのきれいな音色で会場に響き渡りました。

新中間処理施設整備計画説明会について

新中間処理施設建設に関する住民説明会を実施します。

中札内村のごみを共同処理している、十勝圏複合事務組合のゴミ処理施設の更新に向け、整備の基本的な方向性を示す「新中間処理施設整備基本構想」の策定にあたり、左記の日程で説明会を開催します。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、事前申込制としますので、参加をご希望の方はＦＡＸかメールまたは電話で十勝圏複合事務組合くりりんセンターまで申し込みください。

説明会の参加については一人一会場とし、原則お住まい近くの地域の会への参加とさせていただきます。また、当日はマスクを必ず着用してください。会場入口で検温を行いますので、37・5度以上の熱のある方は入場をご遠慮いただきます。

●開催日　12月20日（日）
午後7時～8時30分

●会　場　更別村社会福祉センター大ホール

●対象地域　中札内村・更別村にお住まいの方

●申込み先
十勝圏複合事務組合くりりんセンター
TEL（３７）３５５０
FAX（３７）４１１９
E-Mail：iken@tokachiken.hokkaido.jp

特設人権相談の開設について

法務省の人権擁護機関では、毎年12月4日から同月10日までの期間を「人権週間」と定め、全国各地で人権尊重思想の啓発活動を展開しています。

活動の一環として特設人権相談所を開設し、人権擁護委員が地域の皆様からの相談に応じます。相談は無料、秘密厳守ですので、人権に関しての悩みごとがある方は、お気軽に相談ください。

また、新型コロナウイルス感染防止のため事前の予約制で受け付けしますので、相談をご希望の方は左記までご連絡ください。

●開設場所
農村環境改善センター
1階　会議室

●日　時　12月9日（水）
午後1時30分～3時30分

●予約連絡先
住民課住民グループ
TEL（６７）２４９３

「法定相続情報証明制度」について

全国の登記所（法務局）では、各種相続手続に利用することができる「法定相続情報証明制度」を取り扱っています。この制度を利用することで、各種相続手続で戸籍謄本や住民票一式を関係機関に何度も提出する必要がなくなります。

一度、戸籍謄本等と、相続関係を一覧に表した表（法定相続情報一覧図）、申出書等を法務局に提出していただければ、これらを確認した上で、法定相続情報一覧図の写しの照明を必要な分だけ無料で発行します。相続登記はもちろん、亡くなった方名義の預貯金の払出し、相続税の申告及び年金等手続にも利用できます。

本制度の詳しい内容は法務局ホームページをご覧いただくか、左記までお問い合わせください。

●連絡先
釧路地方法務局　帯広支局
TEL（２４）５８２３

■防災豆知識

暴風雪に気を付けましょう！

これからの時期は、暴風雪による遭難や停電といった災害が多く発生していますので、特に「暴風雪」が発生した際には次の“5か条”に心がけましょう。

1．暴風雪時は屋外にでないこと
2．一酸化炭素中毒に注意すること
3．低体温症に注意すること
4．情報の受信・発信力を高めること
5．非常時に備え車内に防寒着等を常備すること

「国の教育ローン」（日本政策金融公庫）のご案内

高校、大学等への入学時・在学中にかかる費用を対象とした公的な融資制度です。

お子さま１人につき350万円以内を、固定金利（年１．６８％（令和２年11月２日現在））で利用でき、在学期間内は利息のみのご返済とすることができます。

詳しくは「国の教育ローン」で検索していただくか、下記のお問い合わせ先へご連絡してください。

●お問い合わせ先
教育ローンコールセンター
TEL０５７０-００８６５

マイナポータル連携が始まります！

令和3年1月から、マイナポータルを活用して、控除証明書等の必要書類のデータを一括取得し、所得税及び復興特別所得税の確定申告書への自動入力が可能になります。

ご利用に当たっては、マイナンバーカードに記載されている利用者証明用電子証明書が必要です。まだ取得されていない方は、お早めに申請してください。

詳しくは、国税庁ホームページ「マイナポータルを使用した年末調整及び所得税確定申告の簡便化」をご覧ください。

献血にご協力ください！

●日　時　12月10日（木）
9：30～10：50
14：30～16：00

●場　所　役場前

※200mlの献血は都合により、ご協力いただけない場合もございますので、ご理解願います。

商工会カレンダーを無料配布します

商工会で発行する令和3年度版の「商工会カレンダー」を部数限定で無料配布します。

●日　時　12月7日（月）
午前10時～

●場　所　商工会館

●配布部数　280部

※なくなり次第終了します。

※配布は1世帯につき1部です。（代理人の受け取り可）

●その他　商工会備え付けの申込用紙に必要事項を記入してカレンダーをお受け取りください。

●お問い合わせ
中札内村商工会
TEL（67）2204

苦情審査委員制度のお知らせ

北海道が行った業務や制度の内容を審査する制度が「北海道苦情審査委員」制度です。

皆さん自身の利害に関する苦情であれば、苦情審査委員に申し立てができ、皆さんに代わって、苦情審査委員が公正で中立的な立場から、道の関係機関に対し必要な調査等を行います。

●お問い合わせ
北海道総合政策部知事室道政相談センター
TEL011（204）5523

わが家のアイドル

毎月満1歳になられる赤ちゃんを募集しています。詳しくは、総務課企画財政グループへお問い合わせください。

加藤　緋成太（ひなた）ちゃん
パパ厚介　ママ沙矢香
（ときわ野）

鎌田　隼輝（じゅんき）ちゃん
パパ修　ママ真里奈
（協　和）

これってなぁ～に？福祉のことば

中札内村福祉課福祉グループ
TEL 67-2321

◆◇◆「アウトリーチ」について◆◇◆

アウトリーチとは、直訳すると「外に手を伸ばす」という意味です。従来、福祉分野でアウトリーチとは、相談者の日常生活の場（自宅など）に出向いて相談・支援をすること全般を指していました。

しかし、最近では「支援が必要であるにもかかわらず届いていない人に対し、行政や支援機関などが積極的に働きかけて情報・支援を届けるプロセス」のことを指すようです。

福祉の相談では一人ひとりの気持ちやペースに合わせた支援が必要になりますが、自ら助けを求めたり、制度を申請することが難しい状態にある方もいらっしゃると思います。例えば、外出ができないひきこもりの状態にある方や、福祉制度自体に詳しくないために、利用できる制度があるけれど情報がなく支援につながらないといった方々です。

役場や老人保健福祉センターに来ていただくか、お電話をいただけたらご相談を受けることができる場合でも、自分からアクションを起こすことが難しい場合もあろうかと思います。

相談に来てくだされればいつでも対応するという「待ち」の姿勢だけではなく、予防的関わりや早期介入ができるような積極的な関わり方、それがアウトリーチであり、広報もその手段の一つだと思います。

10月号で、引きこもりの方の支援について掲載いたしました。引きこもりの状態にある方も、まさにアウトリーチが必要だと思いますので、今後も支援につながる入口を作っていけたらと考えています。

ー 村長・森田のコラム ー

《流行語から振り返る2020》

2020年も残り1カ月。12月号恒例「流行語大賞候補（12月1日結果発表）」から振り返るこの一年」。今年もお付き合いください。

さて、2020年を語る上で避けて通れないのが、新型コロナウイルスのパンデミック（世界的大流行）。ノミネート30語のうち、実に半数以上の17語をコロナ関連が占めました。五輪への高揚感にあふれていた年初を思うと隔世の感があります。

感染拡大初期の苦みとして思い出されるのが〈自粛警察〉。未知なるものへの恐れは、いとも簡単に人を不寛容で攻撃的にさせるのだと思い知らされました。社会生活に不可欠な医療従事者や介護士、小売店員、物流関係者など〈エッセンシャルワーカー〉への差別的言動も大きな問題となりました。行政としては、適切で科学的な情報をいかに住民と共有するかの重要性を考えさせられました。

一方、コロナ禍には地方へのプラス面も。〈テレワーク〉〈オンライン○○〉といった情報技術で物理的距離を埋める新たな生活スタイルが一気に普及し、〈3密〉でストレス過多な都会生活を見つめ直す人が増加。中札内村のように空港が近く、適度に「疎」のマチの優位性は大きく高まりました。

また〈おうち時間〉は娯楽の大ヒット作も生み出しました。任天堂のゲーム〈あつ森〉（あつまれ動物の森の略称）は、第46代米大統領就任予定のジョー・バイデン氏が選挙活動で使用するほどの世界的ブームに。漫画・アニメ〈鬼滅の刃〉は、ファンのすそ野を広げて人気が沸騰。歌舞伎さながらの〈顔芸〉で話題を集めたドラマ「半沢直樹」では、至近距離で怒鳴り合うシーンを懐かしく眺めた方も多かったのではないでしょうか。

この一年を振り返り、明確になったことがあります。時代は、優しさと寛容さをますます求めているということです。皆さんとともに「美しい村」を磨き上げていきます。

2020新語・流行語大賞候補

No.01	愛の不時着／第4次韓流ブーム	No.16	GoTo キャンペーン
No.02	新しい生活様式／ニューノーマル	No.17	3密（3つの密）
No.03	あつ森	No.18	自粛警察
No.04	アベノマスク	No.19	Zoom 映え
No.05	アマビエ	No.20	総合的、俯瞰的
No.06	ウーバーイーツ	No.21	ソーシャルディスタンス
No.07	AI 越え	No.22	ソロキャンプ
No.08	エッセンシャルワーカー	No.23	テレワーク／ワーケーション
No.09	おうち時間／ステイホーム	No.24	時を戻そう（ぺこぱ）
No.10	オンライン○○	No.25	NiziU（ニジュー）
No.11	顔芸 / 恩返し	No.26	濃厚接触者
No.12	カゴパク	No.27	BLM（BlackLivesMatter）運動
No.13	鬼滅の刃	No.28	PCR 検査
No.14	クラスター	No.29	フワちゃん
No.15	香水	No.30	まぁねぇ～（ぼる塾）

お悔み申しあげます

山本　善作さん　（元札内）
味呑　實夫さん　（ひばりケ丘）

ご寄附ありがとう

・上札内　中嶋　彌生　様
夫（竹平）が生前お世話になったお礼として
・めぐみ区　山本　博治　様
父（善作）が生前お世話になったお礼として

なかさつ音まちプロジェクト

Nakasatsunai Music Village project

MOVIE 演奏を配信中!!

中札内村ホームページからバナーをクリックしてご覧ください

YouTube特設ページQRコード

道路の通行規制情報について

北海道開発局では、北海道内の国道、道道及び北海道開発局が管理する高速道路での通行止めなどについてインターネットで情報を提供しています。

【URL】
http://info-road.hdb.hkd.mlit.go.jp/

世帯と人口

世帯数	1,908戸（－3）
人口	3,929人（－5）
男	1,895人（－10）
女	2,034人（＋5）
うち外国人	77人（－4）

令和2年11月15日現在
（　）内は前月比です。

登録してますか？ 中札内村メール配信

村では防災行政無線で放送した内容をパソコンや携帯電話にメール配信しています。

ぜひ、メール配信をご登録ください。

広報なかさつないを電子ブックで読めます！

広報なかさつないをパソコンやスマートフォン、タブレット端末で読むことができます。

【URL】http://www.hokkaido-book.com/koho/